令和6年第6回坂町議会定例会

会 議 録 (第1号)

1. 招 集 年 月 日 令和6年9月2日 (月)

2. 招 集 の 場 所 坂町議会議場

3. 開 会 (開 議) 令和6年9月2日 (月)

~~~~~○~~~~~

4. 出席議員 (12名)

1番 折 中 智 君	2番 岡 村 繁 範 君
3番 縫 部 逸 都 君	4番 池 脇 雅 彦 君
5番 向 田 清 一 君	6番 末 吉 克 巳 君
7番 安 竹 正 君	8番 光 岡 美 里 君
9番 中 川 ゆかり 君	10番 柚 木 喬 君
11番 奥 村 富士雄 君	12番 川 本 英 輔 君 (議長)

~~~~~○~~~~~

5. 欠席議員

な し

~~~~~○~~~~~

6. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	吉 田 隆 行 君
副 町 長	村 上 明 雄 君
教 育 長	枝 廣 泰 知 君
技 監	錦 織 直 紀 君
政 策 監	鳴 川 雅 彦 君
総 務 部 長	車 地 孝 幸 君
民 生 部 長	藤 本 大 一 郎 君
教 育 次 長	宮 香 緒 利 君
総 務 課 長	西 谷 伸 治 君
企 画 財 政 課 長	山 本 保 君
税 務 住 民 課 長	小 路 朱 美 君

民生課長	河野宏明君
保険健康課長	中篤則君
環境防災課長	窪野稔君
建設課長	川上宏規君
基盤整備担当課長	古屋敷貢君
都市計画課長	松谷展裕君
学校教育課長	見田容子君
生涯学習課長	福嶋浩二君
会計管理者兼出納室長	槇尾伸君

~~~~~〇~~~~~

7. 本議会に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	西谷信樹君
主事	梅田勝平君

~~~~~〇~~~~~

8. 議事日程

「諸般の報告」

「議会」

- (1) 議長報告
- (2) 総務厚生委員会報告
- (3) 建設文教委員会報告
- (4) 議会改革推進特別委員会報告
- (5) 監査委員報告

「行政」

- (1) 町長報告

議事

日程第1	「会議録署名議員の指名」
日程第2	「会期の決定」
日程第3	報告第6号 「令和5年度決算に基づく健全化判断比率及び資

		金不足比率について」
日程第4	議案第40号	「令和6年度坂町一般会計補正予算(第4号)の専決処分承認を求めることについて」
日程第5	議案第41号	「坂町一般廃棄物収集施設管理基金条例の制定について」
日程第6	議案第42号	「植田地区災害時避難場所兼福祉避難所設置及び管理条例の制定について」
日程第7	議案第43号	「坂町税条例の一部改正について」
日程第8	議案第44号	「災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について」
日程第9	議案第45号	「坂町国民健康保険条例の一部改正について」
日程第10	議案第46号	「広島県後期高齢者医療広域連合規約の変更について」
日程第11	議案第47号	「令和6年度坂町一般会計補正予算(第5号)」
日程第12	議案第48号	「令和6年度坂町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)」
日程第13	議案第49号	「令和6年度坂町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)」
日程第14	議案第50号	「令和6年度坂町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)」
日程第15	議案第51号	「坂町教育委員会委員の任命の同意について」
日程第16		「一般質問」
日程第17	議案第52号	「令和5年度坂町一般会計歳入歳出決算の認定について」
日程第18	議案第53号	「令和5年度坂町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について」
日程第19	議案第54号	「令和5年度坂町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について」
日程第20	議案第55号	「令和5年度坂町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について」

~~~~~○~~~~~

9. 議 事 の 内 容

(開会 午前9時59分)

○議会事務局長(西谷信樹君) 皆様、御起立をお願いいたします。

互礼

(一同「おはようございます」)

○議会事務局長(西谷信樹君) 御着席ください。

○議長(川本英輔議員) 改めまして、おはようございます。

台風の影響で定例会の日程どうなるか思いよったんですけれども、予定どおり開会されますことを大変喜んでおります。

1月から能登半島地震をはじめ、先週まで災害に振り回されたような感じがありまして、自然災害の怖さを本当につくづく痛感したところであります。

今日の新聞を見ますと、国のほうは防災の見直しをせにゃいかんということをおられますが、まさにそのとおりであります。いつどこで起こるや分からない。やはり全国の皆さん、しっかりと防災の認識を高めていかにやならんというふうに感じております。

ただいまの出席議員は12名です。

会議成立のための定足数に達しておりますので、これより令和6年第6回坂町議会定例会を開会いたします。

直ちに、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

お諮りします。

議事事件説明のための説明員の出席を求めたいと思います。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」という者あり)

○議長(川本英輔議員) 異議なし、と認めます。

よって、直ちに出席を求めます。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 暫時休憩いたします。

（休憩 午前10時01分）

（再開 午前10時03分）

○議長（川本英輔議員） 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 町長から特に発言を求められておりますので、発言を許します。

吉田町長。

○町長（吉田隆行君） 皆さん、おはようございます。令和6年第6回坂町議会定例会が開会をされるに当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

皆様方におかれましては、御多忙の中を御出席をいただきまして、厚くお礼を申し上げます。

このたびの定例会では、18件の案件につきまして御審議をお願いをいたすものでございます。案件の内容につきましては、後ほど御説明をさせていただきたいと存じます。何とぞよろしく御審議をくださいまして、御承認を賜りますようお願いを申し上げます。開会の御挨拶とさせていただきます。

よろしく願いいたします。

○議長（川本英輔議員） 議事に先立ち、諸般の報告を行います。

初めに、議会から報告を行います。

報告1 議長報告。

議長報告を行います。

去る8月21日に広島県町議会議員研修会がメルパーク広島で開催され、県内全9町の議会議員が出席し、坂町議会から議員9名が出席いたしました。

研修では、特定非営利活動法人ピースウィンズジャパン代表、大西健丞氏による「非営利経済圏と地方創生」と題した講演がありました。

以上で、報告を終わります。

報告2 総務厚生委員会報告。

安竹委員長。

○7番（安竹 正議員） 総務厚生委員会報告を行います。

まず、令和6年6月18日、総務厚生委員会所管の議会事務局、出納室、総務課、

企画財政課、税務住民課、保険健康課、民生課、環境防災課の8課の所管事務調査を実施いたしました。

各課長及び担当者の出席を求め、課長から担当する事務分掌や主要事業などの説明を受け、活発に質疑応答を行いました。

次に、7月5日、総務課から議会タブレット導入事業について、担当者の出席を求め、説明を受けました。

タブレット端末及びペーパーレス会議システムの調達運用に係るスケジュール等について説明があり、今後、紙資源の削減やデジタル化の推進につながることを期待しております。

次に、7月26日に府中市へ子育て支援事業について現地視察を行いました。

府中市では若者や女性、子育て世代の回遊滞留を向上させるため、様々な取組をしていることが分かりました。

次に、8月2日、保健・福祉総合相談室から、保健・福祉総合相談室の運営状況について、担当者の出席を求め、説明を受けました。

職員の体制や運営状況、相談事例等の説明があり、複雑化・複合化した様々な問題の早期解決に取り組んでいるとのことでした。

以上、総務厚生委員会の報告を終わります。

○議長（川本英輔議員） 報告3 建設文教委員会報告。

光岡委員長。

○8番（光岡美里議員） 建設文教委員会報告をいたします。

令和6年6月14日に建設文教委員会所管の建設課、都市計画課、学校教育課、生涯学習課の所管事務調査を実施いたしました。

各課長及び担当者の出席を求め、課長から担当する事務分掌や主要事業などの説明を受け、活発に質疑応答を行いました。

次に、7月5日に都市計画課から坂町循環バス土曜日運行の実績について、担当者の出席を求め、説明を受けました。

令和6年4月から6月までの歳入歳出や利用者数の説明があり、今後も継続して土曜日運行を実施されることを期待します。

次に、8月2日に建設課から道路改良事業の進捗状況について、担当者の出席を求め、説明を受けました。

7月末時点の令和6年度以降に予定されている道路改良事業の進捗状況と今後のスケジュールについて説明があり、ほぼ計画どおりに事業が進んでいることを確認いたしました。

以上、建設文教委員会報告を終わります。

○議長（川本英輔議員） 報告4 議会改革推進特別委員会報告。

奥村副委員長。

○11番（奥村富士雄議員） 議会改革推進特別委員会報告をいたします。

令和6年5月30日に「身近な議会の集い」と題し行った議会報告会の際に、住民の方からいただいた御意見、御要望を7月1日に町に提出いたしました。

また、7月19日及び8月16日には、議員定数や議員報酬の見直しについての協議を行いました。

議員報酬の見直しにつきましては、増額を基本とし、今後も引き続き協議を行ってまいります。

以上で、議会改革推進特別委員会の報告を終わります。

○議長（川本英輔議員） 報告5 監査委員報告。

中川監査委員。

○9番（中川ゆかり議員） 監査委員報告をさせていただきます。

監査は、代表監査委員である田村好孝氏及び私、中川ゆかりの2人で実施いたしました。

地方自治法第235条の2第1項の規定により、例月出納検査を令和6年5月分を6月24日、令和6年6月分を7月23日、令和6年7月分を8月20日にそれぞれ実施いたしました。

検査の結果につきましては、お手元に配付しております資料のとおり、現金の出納は適正であると認めます。

次に、地方自治法第233条第2項の規定による令和5年度一般会計及び各特別会計歳入歳出決算並びに地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第2項並びに第22条第1項及び第3項の規定による令和5年度決算に基づく財政健全化及び経営健全化に係る審査について、令和6年6月24日から7月30日まで実質11日間実施し、8月20日に町長に審査意見書を提出いたしました。

詳細につきましては、後ほど決算認定の議案審議で述べさせていただきます。

以上で、坂町監査委員の報告を終わります。

○議長（川本英輔議員） 次に、行政から報告を行います。

報告1 町長報告。

吉田町長。

○町長（吉田隆行君） それでは、諸般の報告をいたします。

去る6月13日、東京都におきまして、全国街路事業促進協議会通常総会が開催され、私が出席をいたしました。

総会前には国会議員、関係省庁に対する要望活動を行い、午後からの通常総会では、令和5年度事業報告及び決算報告、令和6年度事業計画及び予算案、役員の改選が審議され、全会一致で承認されました。

総会決議では、激甚化・頻発化する自然災害に的確に対応する強靱なまちづくりを進めるとともに、サステナブルでゆとりとにぎわいのあるまちづくりの実現に向けて、5つの要望事項の決議案が採択されました。

なお、決議の写しをお手元にお配りをいたしておりますので、参考に供してください。

去る7月24日、広島県町村会町長会議が開催され、私が出席をいたしました。

会議では、令和5年度事業報告及び収支決算についての議案が提出され、全会一致で承認されました。

去る8月16日、広島県市町トップセミナーが開催され、私が出席をいたしました。

セミナーでは、明治大学政治経済学部、飯田教授から「岐路に立つ日本経済～政策・地域・ビジネスに求められるものは～」と題し、これからの地方行政を取り巻く諸課題に関する講演がございました。

以上で、諸般の報告を終わります。

○議長（川本英輔議員） 以上をもちまして、諸般の報告を終わります。

これより、議事に入ります。

日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員には、坂町議会会議規則第125条の規定により、議長において、

1番折中 智議員、2番岡村繁範議員、3番縫部逸都議員を指名いたします。

日程第2「会期の決定」を議題にします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日から9月10日までの9日間にしたいと思います。

御異議ありませんか。

(「異議なし」という者あり)

○議長(川本英輔議員) 異議なし、と認めます。

会期は本日から9月10日までの9日間に決定をいたしました。

日程第3 報告第6号「令和5年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について」を議題にします。

本件について、報告を求めます。

吉田町長。

○町長(吉田隆行君) 報告第6号「令和5年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について」御説明を申し上げます。

この報告は、地方公共団体の財政の健全性を判断する各比率を公表し、それぞれの指標に応じた改善努力により財政の健全化に資するため、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定により、報告をいたすものでございます。

それでは、各比率につきまして御説明を申し上げます。

1ページの健全化判断比率のうち実質赤字比率及び連結実質赤字比率につきましては、一般会計及び各特別会計が黒字決算となったことにより、実質赤字額がございませんでした。

実質公債費比率につきましては5.5%で、前年度に比べ1.0ポイントの増となりました。

将来負担比率につきましては、算定の結果、将来負担額がございませんでした。

次に、6ページの資金不足比率につきましては、下水道事業特別会計に資金不足額がございませんでした。

健全化判断比率及び資金不足比率とも早期健全化基準を下回っておりますことを申し添え、報告とさせていただきます。

よろしく願いをいたします。

○議長(川本英輔議員) 続いて、令和5年度決算に基づく坂町財政健全化審査意見書及び坂町下水道事業特別会計経営健全化審査意見書について、監査委員から報告を求めます。

中川監査委員。

○9番（中川ゆかり議員） 坂町財政健全化審査意見書について審査報告を行います。

審査は、代表監査委員である田村好孝氏及び私、中川ゆかりの2人で実施いたしました。

令和5年度決算に基づく坂町財政健全化審査につきましては、健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類を令和6年7月30日に審査した結果、いずれも適正に作成されているものと認められます。

また、健全化判断基準の4項目とも良好な状態にあり、訂正改善につきましては、特に指摘する事項はありません。

次に、令和5年度決算に基づく坂町下水道事業特別会計経営健全化審査につきましては、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類を令和6年7月30日に審査した結果、いずれも適正に作成されているものと認められます。

また、資金不足額はなく、良好な状態にあり、訂正改善については、特に指摘する事項はありません。

以上で、報告を終わります。

○議長（川本英輔議員） 以上で、町長及び監査委員の報告を終わります。

これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

末吉議員。

○6番（末吉克巳議員） 令和5年度の決算に基づく健全化判断比率でございますが、実質赤字比率も黒字、連結実質赤字比率も黒字で、実質公債費比率は5.5%で、将来負担比率は将来的に負担がないという状態で、実質公債費比率は25%以下でしたら健全だという指標が出てます。

その中で坂町は5.5%という驚異的な数字が出ております。こういったことで、坂町は平成30年には豪雨災害で甚大な被害を受けておりまして、それに対する防災事業の借金、砂防堰堤などのそういった借金がある状態にもかかわらず、こういった数字が出ております。

こういった状況で日頃の坂町の財政運営、新規事業をするに当たって、しっかりと精査して取り組んだりとか、あと国、県などの交付金を有効に活用したりとか、そういった取組をされてるんじゃないかと思います。

こういった実質公債費比率25%以下で、実際、坂町は5.5%という数字が出ております。そういった財政状況をつくり出す日頃の取組とか、そういった財政運営はどういったことをしてるのかいう、もしよろしかったら日頃の取組を、町長、教えていただけませんか。

○議長（川本英輔議員） 吉田町長。

○町長（吉田隆行君） いろいろな事業を計画的に第5次長期総合計画等も踏まえながら進めておるわけでありまして、各部門の部課長をはじめ、職員がそういう事業を、いかに財源を国、県も含め、有効な財源を活用していくかということのを常に念頭に置きながら取り組んでくれておるおかげ、たまものだというふうに思っております。

以上でございます。

○議長（川本英輔議員） ほかにありませんか。

（「質疑なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） これをもって質疑を終結し、報告を終わります。

日程第4 議案第40号「令和6年度坂町一般会計補正予算（第4号）の専決処分の承認を求めることについて」を議題にします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

吉田町長。

○町長（吉田隆行君） 議案第40号「令和6年度坂町一般会計補正予算（第4号）の専決処分の承認を求めることについて」御説明を申し上げます。

7月1日の大雨により被災した公共土木施設等につきまして、復旧事業を行うことといたし、令和6年度坂町一般会計補正予算（第4号）を編成をいたしました。直ちに当該事業の執行手続を行う必要があり、議会を開く時間的余裕がなかったため、専決処分をいたしましたので、議会の皆様に報告し、承認を求めるものでございます。

予算内容につきましては、既定の予算総額に4,900万円を追加し、歳入歳出予算の総額を75億5,188万8千円といたすものでございます。

4ページの地方債補正につきましては、災害復旧事業を追加いたしましたものでございます。

それでは、歳入歳出予算につきまして御説明を申し上げます。

まず、歳入につきまして、9ページの国庫支出金、災害復旧費国庫負担金では、令和6年発生災害道路橋梁復旧事業を計上いたし、町債、災害復旧債では、令和6年発

生災害道路橋梁復旧事業を計上いたしました。

次に、歳出で、10ページの災害復旧費、道路橋梁災害復旧費では、令和6年発生災害道路橋梁復旧事業における経費を計上いたしました。

御審議のほど、よろしくお願いをいたします。

○議長（川本英輔議員） これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「質疑なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 質疑なし、と認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

続いて、討論に入ります。

討論はありませんか。

（「討論なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 討論なし、と認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） これから、議案第40号を採決します。

本案は原案のとおり承認することに、賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（川本英輔議員） 挙手全員です。

議案第40号は原案のとおり承認されました。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 日程第5 議案第41号「坂町一般廃棄物収集施設管理基金条例の制定について」を議題にします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

吉田町長。

○町長（吉田隆行君） 議案第41号「坂町一般廃棄物収集施設管理基金条例の制定について」御説明を申し上げます。

本町では、家庭ごみの収集に御協力をいただいております各地区住民福祉協議会に対し、収集した資源ごみの売払金を原資として資源回収奨励金を交付しているところでございます。

資源ごみ売払金は資源回収奨励金のほか、町内で排出される家庭ごみの収集に係る消耗品等の経費に充てておりますが、その余剰金につきまして、基金に積立てを行い、将来のたいびエコセンターの大規模改修及びごみ集積所の整備に備え、財源を確保するため、この基金を設置をいたすものでございます。

御審議のほど、よろしく願いをいたします。

○議長（川本英輔議員） これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

末吉議員。

○6番（末吉克巳議員） この基金ですが、エコセンターの大規模改修とかを想定されているということですが、実際、このエコセンターの大規模改修は、エコセンターの耐久年数とは大体どれぐらいでしょうか。

○議長（川本英輔議員） 窪野環境防災課長。

○環境防災課長（窪野 稔君） エコセンターの耐久は、木造でないものですから、20年、30年もつとは思いますが、そのエコセンターが途中で何かあるようなことがありましたときのための基金とか、または集積所、地域にあります集積所の修繕に充てるために基金を設けるものでございます。

以上です。

○議長（川本英輔議員） ほかにありませんか。

池脇議員。

○4番（池脇雅彦議員） この基金なんですけど、基金の目標、いわゆるゴールとか、例えば短期、中期、長期とかという、そういった目標値はあるんでしょうか。

○議長（川本英輔議員） 吉田町長。

○町長（吉田隆行君） 基金の目標値というのは現時点では設けておりません。これはいわゆる各分野、いろいろなものがあると思うんですね。例えばこの公園も基金を設けておりますし、いろいろと設けておる状況でありますけども、いわゆる各分野ごとで、民間企業で言えばカンパニー制というのがございますけども、そういうことで、ある程度、各分野で職員がいろいろな企業努力じゃないですけども、職域の中で努力をしていただいて、不要なものは基金として積み立てることによって、その分野の中で、例えば先ほどもありましたように、エコセンターも機械がたくさん入っているものですから、例えばそういうメンテナンスの修繕とかいろいろあると思います。ある

いはまた、ごみの集積所の対応等もあると思います。そういうときに適切かつスピーディーに、ある程度、判断、決断ができる、そういう財源に充てていきたいということで、この基金を設けるわけでありまして、目標値というのは、現在のところは、先ほど申しましたように設けていないというのが現状でありまして、足りない場合には、一般財源から投入していくと、そういう考えで基金を設けておりますので、どうぞよろしくをお願いいたします。

○議長（川本英輔議員） ほかにありませんか。

（「質疑なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 質疑なし、と認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

続いて、討論に入ります。

討論はありませんか。

（「討論なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 討論なし、と認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） これから、議案第41号を採決します。

本案は原案のとおり決定することに、賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（川本英輔議員） 挙手全員です。

議案第41号は原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 日程第6 議案第42号「植田地区災害時避難場所兼福祉避難所設置及び管理条例の制定について」を議題にします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

吉田町長。

○町長（吉田隆行君） 議案第42号「植田地区災害時避難場所兼福祉避難所設置及び管理条例の制定について」御説明を申し上げます。

このたびの条例制定は、大雨による土砂災害や地震による津波災害等が発生をし、または発生するおそれがあるときの一時避難場所兼福祉避難所として植田地区に建設

した「植田地区災害時避難場所兼福祉避難所」を適切に管理運営するために制定をいたすものでございます。

御審議のほど、よろしくお願いをいたします。

○議長（川本英輔議員） これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「質疑なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 質疑なし、と認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

続いて、討論に入ります。

討論はありませんか。

（「討論なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 討論なし、と認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） これから、議案第42号を採決します。

本案は原案のとおり決定することに、賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（川本英輔議員） 挙手全員です。

議案第42号は原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 日程第7 議案第43号「坂町税条例の一部改正について」を議題にします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

吉田町長。

○町長（吉田隆行君） 議案第43号「坂町税条例の一部改正について」御説明を申し上げます。

この議案は、地方税法等の一部を改正する法律が去る3月31日に公布されたことに伴い、坂町税条例の一部を改正をいたすものでございます。

改正の主な内容につきましては、公益法人等に係る町民税の課税の特例に関する規定の削除及び令和6年能登半島地震災害に係る雑損控除額等の特例に関する規定の追

加に伴う改正でございます。

その他の改正につきましては、地方税法等の改正に伴う条文の整備でございます。

御審議のほど、よろしくお願いをいたします。

○議長（川本英輔議員） これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

よろしゅうございますか。

（「質疑なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 質疑なし、と認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

続いて、討論に入ります。

討論はありませんか。

（「討論なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 討論なし、と認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） これより、議案第43号を採決します。

本案は原案のとおり決定することに、賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（川本英輔議員） 挙手全員です。

議案第43号は原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 日程第8 議案第44号「災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について」を議題にします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

吉田町長。

○町長（吉田隆行君） 議案第44号「災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について」御説明を申し上げます。

この条例改正は、災害弔慰金の支給等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、支給審査委員会の設置について定めるものでございます。

御審議のほど、よろしくお願いをいたします。

○議長（川本英輔議員） これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

末吉議員。

○6番（末吉克巳議員） このたびの災害弔慰金の審査会を置くということですが、この支給審査会は努力義務と定められておりますが、実際、町単独でやっぱり認定するのが非常に難しいのかなというのを思います。やっぱりこういった支給審査会を置くということは、今後のことも踏まえて、この審査会を置くことによって、認定がよりスムーズにいきやすくするためにそういった審査会を置くということでしょうか。

○議長（川本英輔議員） 河野民生課長。

○民生課長（河野宏明君） お答えいたします。

坂町では、平成30年7月豪雨災害後に災害弔慰金等認定審査委員会の設置要綱を定めてこれまでやっておりました。

このたび、国のほうの災害弔慰金の支給等に関する法律の一部改正をする法律において、先ほど言いました努力義務となっておりますが、坂町としてこの審査会を設置することを条例で定めることにより、今後、災害が発生した場合に、この審査会を経て弔慰金の支給を行うというふうに考えております。

以上です。

○議長（川本英輔議員） ほかにありませんか。

柚木議員。

○10番（柚木 喬議員） スムーズにいくかどうかの質問ですけども、多分、スムーズにいくんじゃないかと思うんですが、これ、例えばメンバーというのは坂町内で選定を、例えば何か医師か弁護士とかいう情報があるんですが、何名の委員会でやるんですか。

○議長（川本英輔議員） 河野課長。

○民生課長（河野宏明君） お答えいたします。

今、要綱で定めております委員会については、弁護士2名、医師2名、計4名で行っております。

以上です。

○議長（川本英輔議員） ほかにありませんか。

池脇議員。

○4番（池脇雅彦議員） 今、委員会のメンバーで弁護士2名と医師2名ということでしたけど、実態の分かってるのは町の職員なりだと思うんですけども、これは外部だけで審査するという理由は何でしょうか。

○議長（川本英輔議員） 河野課長。

○民生課長（河野宏明君） 審査会の委員さんについては弁護士2名、医師2名ということですけども、こちらについては、まず亡くなられた方の診断をされるまた別の医師がいらっしゃいまして、そちらの診断を基に、その状況とかいろんな状況を加味して、今の専門的な知識を持った弁護士の方、医師の方に判断をしていただくと考えております。

以上です。

○議長（川本英輔議員） 池脇議員。

○4番（池脇雅彦議員） ちょっと確認なんですけども、要するにそういった判断を求めるといことで、規定の例えば支給する金額だとか、それについてはまた別な判断というか、その委員会の判断に基づいて、またそういった事務的な手続がされるということによろしいのでしょうか。

○議長（川本英輔議員） 河野課長。

○民生課長（河野宏明君） この審査委員会については、災害関連死であるかどうかの認定を行います。こちらの審査委員会の認定とは別に、また災害弔慰金の基準の中で支給を行っていきます。

以上です。

○議長（川本英輔議員） ほかにありませんか。

（「質疑なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 質疑なし、と認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

続いて、討論に入ります。

討論はありませんか。

（「討論なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 討論なし、と認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） これから、議案第44号を採決します。

本案は原案のとおり決定することに、賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（川本英輔議員） 挙手全員です。

議案第44号は原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 日程第9 議案第45号「坂町国民健康保険条例の一部改正について」を議題にします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

吉田町長。

○町長（吉田隆行君） 議案第45号「坂町国民健康保険条例の一部改正について」御説明を申し上げます。

このたびの改正は、国民健康保険法の一部改正に伴い、坂町国民健康保険条例の一部を改正をいたすものでございます。

改正の内容につきましては、国民健康保険法第9条に定める被保険者証の交付及び返還に係る規定が削除されることを踏まえ、これに準拠し、第13条の規定を改正をいたすものでございます。

御審議のほど、よろしく願いをいたします。

○議長（川本英輔議員） これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「質疑なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 質疑なし、と認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

続いて、討論に入ります。

討論はありませんか。

（「討論なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 討論なし、と認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） これから、議案第45号を採決します。

本案は原案のとおり決定することに、賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○議長(川本英輔議員) 挙手全員です。

議案第45号は原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長(川本英輔議員) 日程第10 議案第46号「広島県後期高齢者医療広域連合規約の変更について」を議題にします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

吉田町長。

○町長(吉田隆行君) 議案第46号「広島県後期高齢者医療広域連合規約の変更について」御説明を申し上げます。

広島県後期高齢者医療広域連合規約について、令和5年12月27日に公布された「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の一部の施行期日を定める政令」により、現行の被保険者証は発行されなくなります。これに伴い、後期高齢者医療広域連合規約について所要の変更を行うものでございます。

御審議のほど、よろしく願いをいたします。

○議長(川本英輔議員) これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

(「質疑なし」という者あり)

○議長(川本英輔議員) 質疑なし、と認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

続いて、討論に入ります。

討論はありませんか。

(「討論なし」という者あり)

○議長(川本英輔議員) 討論なし、と認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

~~~~~○~~~~~

○議長(川本英輔議員) これより、議案第46号を採決します。

本案は原案のとおり決定することに、賛成の方は挙手願います。

(挙 手 全 員)

○議長（川本英輔議員） 挙手全員です。

議案第46号は原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 暫時休憩いたします。

再開は11時とさせていただきます。

(休憩 午前10時47分)

(再開 午前11時00分)

○議長（川本英輔議員） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 日程第11 議案第47号「令和6年度坂町一般会計補正予算（第5号）」を議題にします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

吉田町長。

○町長（吉田隆行君） 議案第47号「令和6年度坂町一般会計補正予算（第5号）」について御説明を申し上げます。

今回の補正は、地方交付税額の決定及び前年度決算の確定に伴う繰越金等につきまして補正計上いたしましたもので、既定の予算総額に4億2,892万円を追加し、歳入歳出予算の総額を79億8,080万8千円といたすものでございます。

6ページの地方債補正につきましては、事業の執行見込みに基づき変更を行うものでございます。

それでは、歳入歳出予算につきまして御説明を申し上げます。

まず、歳入で、11ページの地方特例交付金及び地方交付税では、交付額が決定いたしましたことにより、それぞれ減額をいたしました。

14ページの繰入金、基金繰入金では、財政調整基金繰入金を計上いたし、繰越金では、令和5年度決算に伴い2億9,438万8千円を計上いたしました。

15ページの諸収入、雑入では、新型コロナ定期接種ワクチン助成事業を計上いたしました。

次に、歳出で、16ページの総務費、財政管理費では、財政調整基金積立金、減債基金積立金及び公立学校情報機器整備基金積立金を計上いたし、諸費では、国庫金等

の返還金をそれぞれ計上いたしました。

21ページの衛生費、予防費では、新型コロナ予防接種に要する経費を計上いたしました。

その他のものにつきましては、付記説明のとおりでございます。

御審議のほど、よろしく願いをいたします。

○議長（川本英輔議員） これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

光岡議員。

○8番（光岡美里議員） 23ページの坂駅北口自転車等駐輪場整備工事についてお伺いします。

こちら、先ほどサイクルラック等の設置や屋根の設置というふうに御説明いただいたんですが、サイクルラックは何台分設置される御予定でしょうか。

○議長（川本英輔議員） 松谷都市計画課長。

○都市計画課長（松谷展裕君） お答えいたします。

まず、北口につきましては、自転車及びバイクを合わせまして158台置けるようなスペースとなっております。

サイクルラックの設置につきましては、幅がございますので、その幅に合わせて設置のほうを考えておりますが、ちょっと具体的なことにつきましては、今後、設計の段階におきまして考えてまいりたいと考えております。

以上でございます。

○議長（川本英輔議員） 光岡議員。

○8番（光岡美里議員） 設計の段階というところで、また分かりましたら御報告いただければと思います。

続いて、引き続き、北口の自転車のところなんですが、こちら、隣接する商業施設の駐輪場と誤解して駐輪するお子さんがいらっしゃるということをちらほら伺っております。

そこで、入り口に子供さんでもより分かりやすい、有料の駐輪場で隣接するところとは違うんだよということが分かるような看板か何かがあったらいいのではないかと思うのですが、いかがでしょうか。

○議長（川本英輔議員） 松谷課長。

○都市計画課長（松谷展裕君） お答えいたします。

看板のほうは設置をいたしておるところではございますが、もっと分かりやすい、子供さんでも分かりやすいような看板を設置をちょっと考えてみたいと思っております。

つきましては、現地のほうを、一度、確認をさせていただきます、また御報告のほうをさせていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

○議長（川本英輔議員） ほかにありませんか。

中川議員。

○9番（中川ゆかり議員） 16ページと21ページにあります新型コロナ予防接種の助成金なんですが、全協での説明で、接種率の見込みが60%ということでしたが、その根拠はどういう根拠なのかと、過去の実績とともにお願いします。

○議長（川本英輔議員） 中保険健康課長。

○保険健康課長（中 篤則君） お答えいたします。

新型コロナの予防接種の60%の根拠についてですが、昨年度実施しましたコロナの予防接種、令和5年春に実施した接種につきましては、65歳以上の方が69.2%の接種率、その後、秋に実施した接種率が62.9%と、少しずつ減っていておりますので、今回、60%という見込みにさせていただいております。

以上でございます。

○議長（川本英輔議員） 中川議員。

○9番（中川ゆかり議員） 過去の接種からの実績というのはちょっとよく分かりましたが、その69.2%、六十何%ですよ、それが60%になったというのは、ちょっと分かりにくいところもあるんですけど、60%という見込みにしておきましょう。

見込み以上に、過去の実績を聞いても受けられた場合、その場合、どのようにされるのか、また、周知等も含めてお聞かせください。

○議長（川本英輔議員） 中課長。

○保険健康課長（中 篤則君） お答えいたします。

昨年度は一応無料接種ということだったので69.2%、62.9%で、今回からは自己負担金を頂くようになっておりますので、少し低くなるかなということで、60%としております。

それで、もし予算等不足が出た場合には、また改めて議員の皆様にご相談させてい

ただきながら、補正予算で対応させていただければと思っております。

以上です。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 暫時休憩いたします。

（休憩 午前11時07分）

（再開 午前11時08分）

○議長（川本英輔議員） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 中課長。

○保険健康課長（中 篤則君） 接種される方が多かった場合には、接種の実績に基づいて国からの補助金が頂けることになっております。

それと周知については、一応、10月1日からコロナの予防接種が打てるようになっており、また、期間としては1月31日までを予定しておりますが、実情に応じて、接種される方が多くなれば、国の示す接種期間が3月31日までとなっておりますので、延ばすことも考えております。

65歳以上の方につきましては、接種券を9月末ぐらいまでにお送りするようにしております。そこに御案内の文書とかを入れるようにしております。

以上です。

○議長（川本英輔議員） ほかにありませんか。

末吉議員。

○6番（末吉克巳議員） 23ページの消防費、下のほうです。急傾斜地崩壊対策事業に伴う測量業務800万円でございますが、今後、先ほど専決処分が出ました急傾斜地と今回のこの測量、こういった工事をするに関して、住民の方に説明会とかは行う予定はありますでしょうか。

○議長（川本英輔議員） 古屋敷基盤整備担当課長。

○基盤整備担当課長（古屋敷 貢君） お答えします。

このたびの補正、急傾斜地崩壊対策事業のこのたびは測量調査設計費に係るものでして、工事に当たりましては、来年度以降を考えております。通常であれば、地元説明会は工事概要等が決まった段階で説明させていただきますが、このたびの急傾斜地の横の災害復旧事業、こちらのほうを今年度行ってまいります。その際に補足的にこ

の急傾斜地の事業説明についても、補足的に説明をさせていただこうと思います。

以上です。

~~~~~〇~~~~~

○議長（川本英輔議員） 暫時休憩いたします。

（休憩 午前11時10分）

（再開 午前11時10分）

○議長（川本英輔議員） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

~~~~~〇~~~~~

○議長（川本英輔議員） 古屋敷課長。

○基盤整備担当課長（古屋敷 貢君） こちらのほう、急傾斜地崩壊対策事業と併せまして、釜ヶ谷地区の7月に起こりました災害復旧のほうは、負担補による災害復旧事業として、今年度、工事のほうを進めてまいります。

そして、その続きとして残斜面のほうを急傾斜地崩壊対策事業として、来年度以降、工事を進めてまいる予定としております。

以上です。

○議長（川本英輔議員） ほかにありませんか。

柚木議員。

○10番（柚木 喬議員） 21ページをお願いしたいと思います。

21ページの上から2段目に当たるんですか、未熟児の養育医療費等給付費というのが、本来、当初予算110万円ぐらいから一挙に147万2千円の補正が組まれてるんですね。これ、ちょっとあまりにも倍増の意味を取りあえずお聞きしたいんですが。

○議長（川本英輔議員） 中保険健康課長。

○保険健康課長（中 篤則君） お答えいたします。

未熟児養育医療とは、体重が少なく生まれたり、身体の発育が未熟なまま出生した赤ちゃんが入院して医療を受ける必要があると医師が認めた場合に、入院医療費の一部を公費負担する制度でございますが、当初予算では、これまでの実績の平均を見て5人掛けるの1人当たり22万円という計算で110万円という当初予算にしておりましたが、現在、実績として2名の方、それから申請中の方が4名既にいらっしゃいます。また、これから出産予定のお子様のうち、未熟児を、申請されるかどうかは分

からないんですけども、利用されそうな方、双子のお子さんが2組等ございますので、計12名の補正予算とさせていただいております。

以上でございます。

○議長（川本英輔議員） 柚木議員。

○10番（柚木 喬議員） これが、私、ホームページを見てみたら、うちのホームページに載ってないんですよ、たしか。だからいわゆる少子化絡みのこともいろいろとあると思うんで、これは入院費とか医療費を助成するということですよ。ええ精度と思うんで、前向きな形で、要はホームページに載っていないじゃけど、どういうふうなことかなと思って、その辺の確認をお願いします。

○議長（川本英輔議員） 中課長。

○保険健康課長（中 篤則君） お答えいたします。

ホームページのほうはちょっと確認させていただきまして、周知のほうをきっちりしようと考えております。

以上です。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 暫時休憩いたします。

（休憩 午前11時15分）

（再開 午前11時15分）

○議長（川本英輔議員） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） ほかにありませんか。

柚木議員。

○10番（柚木 喬議員） いや、若い人がホームページを見るのはかなり我々と違って流れが早いですし、この件は物すごく流れが早い話ですから、十分に、載ってるかどうか分からんじゃなくて、前向きな対応を一応お願いしたいと思いますんで、早急にホームページに載せてください。

○議長（川本英輔議員） 中課長。

○保険健康課長（中 篤則君） お答えいたします。

早急に確認いたしまして、載ってないようでしたら載せるようにいたします。

以上です。

~~~~~〇~~~~~

○議長（川本英輔議員） 暫時休憩いたします。

（休憩 午前11時16分）

（再開 午前11時17分）

○議長（川本英輔議員） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

~~~~~〇~~~~~

○議長（川本英輔議員） ほかにありませんか。

末吉議員。

○6番（末吉克巳議員） 21ページが一番下、環境衛生費、補助金の野良犬・野良猫対策費事業、これは、過去、忌避対策で猫よけに活用されたと思います。このたび、こういった補助金が載ってますが、内容的にはどのように活用されますでしょうか。

○議長（川本英輔議員） 窪野環境防災課長。

○環境防災課長（窪野 稔君） お答えいたします。

こちらの補正額34万円につきましてでございますが、地域猫の世話をする団体17団体に上限1団体当たり2万円を、餌代とか砂の購入をされてると思いますので、そちらに補助するものでございます。

以上です。

○議長（川本英輔議員） 末吉議員。

○6番（末吉克巳議員） そういった地域猫活動の餌代、砂代で活用されるということですが、それ以外は活用、例えば猫の捕獲器とか、そういったものには活用は難しい状態でしょうか。

○議長（川本英輔議員） 窪野課長。

○環境防災課長（窪野 稔君） その団体に対して2万円補助するんですけども、これは餌代と砂代を見ております。捕獲器は見ておりません。

以上です。

○議長（川本英輔議員） ほかにありませんか。

柚木議員。

○10番（柚木 喬議員） 25ページをお願いします。

25ページが一番上ですか、学校司書120万7千円、これ、初めてと思うんですけども、これ、子供の要望とか、どのようなことの内容が含まれているんですか。

○議長（川本英輔議員） 見田学校教育課長。

○学校教育課長（見田容子君） お答えします。

学校司書というものは、子供たちの読書活動の推進のために、他市町では学校に司書さんを置いておられました。当町では公立図書館の司書さんのほうが各学校のほうに回られて、子供の読書活動の推進及び本の整理等を御指導いただいておりますが、最近、やっぱり読書離れ等もありまして、司書さんのほうだけではなく、現場に近い学校司書のほうを学校に置くことによって、子供たちの読書活動の推進を行おうと、このたび、8月広報で募集をさせていただいております。

以上でございます。

○議長（川本英輔議員） 柚木議員。

○10番（柚木 喬議員） いわゆる派遣というか、他のほうから司書をお連れするというぐらいで私はええと思ったんですが、独自にいうのは、かなり本の蔵書数が多いということとかなんかにつながってるんですか。どのようなことなんですかね、それ。

○議長（川本英輔議員） 見田課長。

○学校教育課長（見田容子君） 本のほうの蔵書数等もありますし、入替えというか、最新のものを入れ替えたりという形で、かなり本の整理というものに時間も要しますし、中身も専門的なものを専門的な知識ある方に本のほうの整理をしていただくことによって、子供たちにより学習できる本を選んで、読書活動のほうを推進できるということで、今まで公立の図書司書さんも来ていただいていたんですけども、やはり現場のほうを回って、学校に図書教諭というものがおりますので、その図書教諭と連携して、より子供たちに身近な読書活動を推進できるように、このたび、配置いたしたいと考えております。

以上でございます。

○議長（川本英輔議員） 柚木議員。

○10番（柚木 喬議員） 一応、了解しました。

ちょっと25ページの一番下のほうに、各クラブ大会212万9千円という補正が上がってるんですけど、これ、たしかもう500万円ぐらいの予算があって、まだ200万円の上乗せというのは、何か方針があるんですか。

○議長（川本英輔議員） 見田課長。

○学校教育課長（見田容子君） お答えします。

クラブ大会の参加費等を補助いただいています。別に生徒補助費といたしまして、大会のほうに参加する際、バス等、交通費のほうも補助しております。そちらのほうで、このたび、子供たちもですけども、部活指導員さん、学校の先生の指導により、4月から今までかけまして、子供たちの大会、上に上がっていくというのがとても増えております。ありがたいことだと思います。その分で、今からの大会の分も計上させていただけたらという形で補正させていただいております。

以上でございます。

○議長（川本英輔議員） 柚木議員。

○10番（柚木 喬議員） その下、陸上部活動促進事業、これが今の各クラブ大会に、何か同じようなことと思うんですが、この100万円というのはどのような支出ですか。

○議長（川本英輔議員） 見田課長。

○学校教育課長（見田容子君） これにつきましては、歳入のところで部活に関する寄附を頂いております。陸上部に対して寄附を頂いておりますので、一応、こちらのほうで、それに対する活用できるように歳出のほうを上げさせていただいております。

以上でございます。

○議長（川本英輔議員） ほかにありませんか。

よろしゅうございますか。

（「質疑なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 質疑なし、と認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

続いて、討論に入ります。

討論はありませんか。

（「討論なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 討論なし、と認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） これから、議案第47号を採決します。

本案は原案のとおり決定することに、賛成の方は挙手願います。

(挙 手 全 員)

○議長（川本英輔議員） 挙手全員です。

議案第47号は原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 日程第12 議案第48号「令和6年度坂町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）」を議題にします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

吉田町長。

○町長（吉田隆行君） 議案第48号「令和6年度坂町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）」について御説明を申し上げます。

今回の補正は、令和5年度決算額の確定による精算金等に基づき補正計上を行ったもので、既定の予算総額に2,724万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を12億8,896万4千円といたすものでございます。

それでは、歳入歳出予算につきまして御説明を申し上げます。

まず、9ページの歳入で、県支出金、県補助金6万5千円、繰入金、一般会計繰入金2万円の増額は、通信運搬費の増額分による収入見込額を計上いたしました。

繰越金2,724万2千円の増額は、令和5年度決算額の確定に伴い計上いたしました。

次に、歳出について御説明を申し上げます。

10ページの総務費、徴税費2万円、保健事業費6万5千円の増額は、通信運搬費の増額分を計上いたしました。

基金積立金2,438万7千円の増額は、令和5年度決算額の確定に伴い計上いたしました。

11ページの諸支出金277万円の増額は、令和5年度の事業実績に基づく県への返還金を計上いたしました。

御審議のほど、よろしく願いをいたします。

○議長（川本英輔議員） これより、質疑に入ります。

質疑はありますか。

柚木議員。

○10番（柚木 喬議員） 全体を見ましたら、数字を、施策がちょっとないように思

うんだけど、ちょっとその辺の施策絡みの補正だと思って見るんですが、金額のやりくりだけなんだよね、これ。ちょっとその辺はどういうように思われるんですか。

○議長（川本英輔議員） 中保険健康課長。

○保険健康課長（中 篤則君） 今回の補正予算につきましては、令和5年度の決算額の精算に基づいたものでございます。通信運搬費の増額による歳入歳出の整理と繰越金の整理によるものが主なものでございます。

以上です。

○議長（川本英輔議員） 柚木議員。

○10番（柚木 喬議員） 今の決算を想定したあれだと思うんだけど、何か施策いうのがないかと思って、2,438万7千円の基金積立金が計上されてるんですよ。何かその辺の使い道というのは、施策いう意味ですね、どういうふうな動きを考えられてるのかと思って、答弁ください。

○議長（川本英輔議員） 中課長。

○保険健康課長（中 篤則君） お答えいたします。

今回の補正の中の繰越金につきましては、今後、保険給付額がどうなるかによって、この積立金を利用するかしないかということになってまいりますので、今後の保険給付の状況を見ながら、また12月、3月で検討していくようなことになるかと思えます。

以上です。

○議長（川本英輔議員） 吉田町長。

○町長（吉田隆行君） 今回、決算の中でこういう財源が、いわゆる余剰金が出たわけでありまして、毎年、余剰金が出るわけでもありませんので、今の質問の意味は、何かに財源を余すことなく使い切れというふうな意味に取れたんでありますけれども、その単年度、単年度でやはりサービスが違ふ、変化をするようなことになると、また困りますし、また、一旦やり始めると、それを止めることができない。そうすると、一般財源からどんどんどんどん投入していかなければならないというようなこともありますし、また、国保の運営の中で、各自治体の状況も勘案しながら、やはりある程度格差のできないようなサービスの提供もしていかなければならないということで、今回の余剰金については、積み立てることによって、また次の折に、例えばインフルエンザが猛威を振るったとかいうようなときには、またそのときにはそういう余分な

財源も必要になってくるわけでありまして、そこらも議員さんにも御理解をいただきながら、健全な国保運営が成り立つような形で、議会と行政が思いを一にして、この国保の事業の運営をして行くことが賢明であるというふうに思いますので、ひとつ御理解のほどよろしくお願いいたします。

○議長（川本英輔議員） ほかにありませんか。

（「質疑なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 質疑なし、と認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

続いて、討論に入ります。

討論はありませんか。

（「討論なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 討論なし、と認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） これから、議案第48号を採決します。

本案は原案のとおり決定することに、賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（川本英輔議員） 挙手全員です。

議案第48号は原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 日程第13 議案第49号「令和6年度坂町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）」を議題にします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

吉田町長。

○町長（吉田隆行君） 議案第49号「令和6年度坂町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）」について御説明を申し上げます。

今回の補正は、令和5年度決算額の確定による精算金及び繰越金、また、令和6年度保険給付費の実績見込みに基づき補正計上を行ったもので、既定の予算総額に2,289万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を13億1,004万円といたすものでございます。

それでは、歳入歳出予算につきまして御説明を申し上げます。

まず、歳入で、9ページの国庫支出金、国庫補助金、支払基金交付金、県支出金、10ページの繰入金、基金繰入金のそれぞれの増額は、令和6年度の保険給付費の実績見込みに基づき、法定割合により計上いたしました。

また、繰越金1,941万3千円の増額は、令和5年度決算額の確定に伴い計上いたしました。

次に、歳出で、11ページの総務費、総務管理費4万6千円は、通信運搬費の増額分を計上いたしました。

保険給付費、介護予防サービス等諸費206万円の増額は、それぞれの実績見込みに基づき計上いたしました。

また、12ページの諸支出金、償還金につきましては、令和5年度の事業実績に基づく国等への返還金2,078万8千円を計上いたしました。

御審議のほど、よろしく願いをいたします。

○議長（川本英輔議員） これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「質疑なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 質疑なし、と認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

続いて、討論に入ります。

討論はありませんか。

（「討論なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 討論なし、と認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） これから、議案第49号を採決します。

本案は原案のとおり決定することに、賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（川本英輔議員） 挙手全員です。

議案第49号は原案のとおり可決されました。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） 日程第14 議案第50号「令和6年度坂町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）」を議題にします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

吉田町長。

○町長（吉田隆行君） 議案第50号「令和6年度坂町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）」について御説明を申し上げます。

今回の補正は、令和5年度決算額の確定に基づき補正計上を行ったもので、既定の予算総額に130万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を2億2,799万1千円といたすものでございます。

それでは、歳入歳出予算につきまして御説明を申し上げます。

まず、9ページの歳入で、繰入金、一般会計繰入金2万7千円の増額は、通信運搬費の増額による収入見込額を計上いたしました。

繰越金128万2千円の増額は、令和5年度決算額の確定に伴い計上いたしました。

次に、歳出について御説明を申し上げます。

10ページの総務費、徴收費2万7千円の増額は、通信運搬費の増額分を計上いたしました。

後期高齢者医療広域連合納付金66万2千円の増額は、令和5年度保険料負担金の精算に伴うものでございます。

諸支出金では、令和5年度後期高齢者医療事業費精算分として、繰出金62万円を計上いたしました。

御審議のほど、よろしく願いをいたします。

○議長（川本英輔議員） これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「質疑なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 質疑なし、と認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

続いて、討論に入ります。

討論はありませんか。

（「討論なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 討論なし、と認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

~~~~~〇~~~~~

○議長（川本英輔議員） これより、議案第50号を採決します。

本案は原案のとおり決定することに、賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（川本英輔議員） 挙手全員です。

議案第50号は原案のとおり可決されました。

~~~~~〇~~~~~

○議長（川本英輔議員） 日程第15 議案第51号「坂町教育委員会委員の任命の同意について」を議題にします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

吉田町長。

○町長（吉田隆行君） 議案第51号「坂町教育委員会委員の任命の同意について」御説明を申し上げます。

この議案は、現在、坂町教育委員会委員である埜本友造氏の任期が来る令和6年12月4日に満了を迎えますので、同氏を坂町教育委員会委員に再任することにつきまして、町議会の同意を求めるものでございます。

埜本氏は、平成20年12月から坂町教育委員会委員として町教育行政の推進に御尽力をいただいております。同氏の豊富な知識と経験を引き続き本町の教育行政に生かしていただき、教育の向上、推進に御協力をいただきたいと思います。

議会の皆様の御同意をよろしくお願いを申し上げます。

○議長（川本英輔議員） お諮りします。

本件については、質疑、討論を省略し、直ちに採決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 異議なし、と認めます。

本件については、質疑、討論を省略し、直ちに採決することに決定をいたしました。

~~~~~〇~~~~~

○議長（川本英輔議員） これから、議案第51号を採決します。

本案はこれに同意することに、賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（川本英輔議員） 挙手全員です。

議案第51号は同意することに決定をいたしました。

~~~~~○~~~~~

○議長（川本英輔議員） お諮りします。

議事の都合により、本日の会議はこれまでとし、延会としたいと思います。

御異議ありませんか。

（「異議なし」という者あり）

○議長（川本英輔議員） 異議なし、と認めます。

本日はこれをもって延会とします。

再開は、9月3日午前10時といたします。

お疲れさまでした。

○議会事務局長（西谷信樹君） 皆様、御起立をお願いいたします。

（起立）

○議会事務局長（西谷信樹君） 互礼。

（延会 午前11時39分）